

中央手術室

1. 手術部概要

OR数：11室 ベッド数：12ベッド

対象科：外科（上部消化管領域・下部消化管領域・肝胆膵領域・一般外科）

脳外科（神経内科領域も含む）・心臓外科

整形外科・形成外科・眼科・耳鼻咽喉科

泌尿器科・呼吸器外科・婦人科（骨盤外科・膣領域・産科含む）

小児外科・乳腺外科・腎臓内科での内シャント術

看護師数：38名 看護補助者：1名



2. 看護活動

「患者一人一人を大切にする、安全であたたかい手術医療と看護の提供」を目標とし、笑顔
を絶やさない明るく活発な病棟作り、発言・質問しやすいアサーティブな環境作り、スタ
ッフ同士がお互いに関心を持ち、思いやりと助け合いの精神浸透、手術室看護師としての
役割・責任を各自が自覚した行動をする、モチベーションの上がる病棟（手術看護のやり
がい）をモットーに実践した。

今年度は、手術室看護師の約3分の2が若いスタッフで構成された人数で病棟運営を行
った。そのため、指導内容の統一を図るための計画・立案・実践をした。新人教育は、「ゆ
っくり、やさしく、丁寧に」をモットーに行い、フィッシュ活動にも積極的参加を促し
た。その結果、皆元気で生き活きと頑張っている。

看護師個々の知識、技術の向上に向けての取り組みとして、日本手術看護学会はじめ、日本手術医学会、眼科学会、脳外科セミナー、日本手術看護学会大阪地区情報交換会への参加、他施設への見学など行い、病棟スタッフ全体への伝達も出来た。タイムアウトマニュアルも作成実施している。

勉強会・手術 風景



3. 今後の課題

特に今年度は、術前・術後訪問、感染、体内遺残、身体損傷、看護記録、業務改善チーム活動に力を入れると共に、手術室看護の質の向上に向けて、更なる努力をしたい。

